

実施日	
-----	--

患者番号	性別	身長	cm	
カナ氏名	生年月日	体重	kg	指示医
患者氏名	年齢	体表面積	m ²	

Rp) パクリタキセルアルブミン懸濁型 (アブラキサン) 100mg/m² day1,8,15 day22~28休薬

本管①	Day1
生理食塩液 100mL 1 瓶	

レジメンコメント1
レジメンコメント2

側管①	パクリタキセル(アルブミン懸濁型)1瓶あたり生理食塩液20mLで溶解	
30分	【mL】生理食塩液	100mL mL
	パクリタキセル(アルブミン懸濁型)	mg
	〈腫〉アブラキサン点滴静注用	100mg

★内服 末梢神経障害対策
ツムラ牛車腎気丸エキス顆粒 3包 3x
メチコバル錠500μg 3錠 3x

投与液量: _____ mL

Day8へ続く

※終了時生理食塩液50mLフラッシュ

<実施時の注意>

漏出時:直ちに投与を中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。
インラインフィルターは使用しないこと。
特定生物由来製品に該当するため、医薬品名(販売名)、その製造番号又は製造記号(ロット番号)、使用年月日、使用した患者の氏名、住所等を記録し、少なくとも20年間保存すること。

<用量規制因子>

投与前に好中球数1000/mm³未満又は血小板数が7.5万/mm³未満であれば骨髓機能が回復するまでは投与を延期すること。投与後、好中球数数が500/mm³未満となった場合、血小板数が2.5万/mm³未満になった場合、又は発熱性好中球減少症が発現した場合、次コースの投与量を減量すること。Grade3以上の末梢神経障害が発現した場合には、軽快又は回復(Grade2以下)するまで投与を延期し、回目の投与量を減量して投与すること。
減量の目安: 100mg/m²→80mg/m²→60mg/m²

<注意すべき副作用>

- 食欲不振、吐き気 ●筋肉痛、関節痛 ●手足のしびれ ●脱毛(頭髪、まつ毛、眉毛など) ●白血球減少
- 赤血球減少(貧血) ●血小板減少 ●脳神経麻痺 ●間質性肺炎 ●黄斑浮腫